

PRESS RELEASE

在日カナダ商工会議所(CCCJ)、 日加経済連携協定(EPA)協議進展に向けシンポジウムを開催 —民間セクターの機会検証のため「EPA 研究ファンド」を設置—

東京 2012 年 11 月 8 日 – [在日カナダ商工会議所](#)(東京都港区、会頭:ウィルフ・ウェイクリー、以下 CCCJ)は、11 月 2 日、[経団連](#)および[カナダ商工会議所\(CCC\)](#)の協力を得て、日加経済連携協定(EPA)に関するハイレベルなシンポジウムを開催し、カナダおよび日本の経済界のニーズを満たす EPA について民間団体として初めての話し合いを行いました。

両国政府が EPA 交渉を開始する 11 月 26 日に先立ち、日加両国の主要な民間セクターの関係者が実りある協定の締結に向けての課題および戦略について議論しました。協定締結によって実現が期待される機会として、次のものが挙げられました。

- 日加両国における関税・非関税障壁の撤廃および削減
- サービス産業など新規ビジネスセクターのビジネス機会の創出
- 科学技術分野等におけるさらなる投資や相互交流の奨励

両国政府の共同研究⁽¹⁾によると、EPA が締結された場合国内総生産(GDP)はカナダで 0.24~0.57%、日本で 0.08~0.09%増加すると期待されています。また 2010 年の GDP データによると、GDP は、カナダで 38 億~90 億米ドル、日本では 44 億~49 億米ドル増加すると見込まれています。

⁽¹⁾ 出典「日加経済連携協定(EPA)の可能性に関する共同研究報告書(仮訳)」外務省 2012 年 3 月 7 日

さらに CCCJ は当シンポジウムにおいて EPA 交渉開始に向け、両国経済界の意見が重要であるという観点から、「日加経済連携協定(EPA)研究ファンド」を立ちあげたことを発表しました。同ファンドは、両国の経済界が重要視する各セクターごとの関税および非関税障壁の問題に関する研究レポートの作成を支援します。同ファンドは両国ビジネス界からの意見集約を担当する CCCJ 理事、スティーブン・ハギンス氏([TSI International Group](#))により運営されます。

CCC 会頭兼最高経営責任者であり、本シンポジウムの基調講演を行った[ペリン・ビーティ](#)氏は次のように述べています。「日加両国の関係に変革の時が訪れたことを大変光栄に思います。日本はカナダのビジネス界にとって力強い友人であり盟友です。両国が実りある EPA に向けて今後も協力していくことを期待しています」。

また CCCJ 会頭のウィルフ・ウェイクリーは、「日加両国は、両国に対する尊敬および信頼を基盤に相互補完的に強固な関係を構築してまいりました。われわれは、両国に大きな利益をもたらす野心的な協定を目指しています。」と述べ、元駐カナダ特命全権大使・CCCJ 名誉顧問会長沼田貞昭氏は、「われわれは相互補完関係に甘んじて足踏みしてはなりません。」とコメントしています。

本シンポジウムは、経団連および CCC に加え、在日カナダ大使館、外務省、経済産業省の後援を得て開催されました。民間セクターの他、外務省、農林水産省、経済産業省、カナダ大使館の代表にもご出席いただきました。

またパネリストとして、[カナダ農業者連盟](#)、[全国農業協同組合中央会](#) (JA 全中)、[カナダウッドグループ](#)、[全国森林組合連合会](#)、[自動車部品製造業者協会](#)、[日本自動車工業会](#) (JAMA)、[石油天然ガス・金属鉱物資源機構](#)の各代表のご参加をいただきました。司会は、元駐カナダ特命全権大使・CCCJ 名誉顧問会長沼田貞昭氏と、元ブライアン・マルロニー首相政策顧問・現ヨーク大学・シュリック校教授 (経営戦略、国家経済政策) チャールズ・マクミラン氏が務めました。

シンポジウムのスポンサーは以下のとおりです。



在日カナダ商工会議所(CCCJ)について

在日カナダ商工会議所は、1975年より日加間の商工活動と経済交流推進を目的とする非営利の民間会員組織として活動しています。その活動内容は、情報共有、交流、提言活動におよびます。CCCJは35業種、300名以上の会員を擁する、会員による、会員のための組織であり、アジアで最も歴史のある商工会議所です。カナダ、日本、その他の国々の、多岐にわたる業種、職種のビジネスマンや企業家からなるCCCJ会員の中には、日本で事業を展開するカナダ企業、カナダとつながりのある日本企業や個人、小規模企業経営者や日本で働くカナダ人などが含まれています。詳細はこちらをご覧ください。 www.cccj.or.jp

お問い合わせ先: CCCJ 専務理事デイビッド・アンダーソン Tel: 03-5775-9508 david.anderson@cccj.or.jp